

	公表	事業所における自己評価総括表
--	----	----------------

○事業所名	地域生活支援センターしおん 放課後等デイサービス事業所 ルンビニー学園		
○保護者評価実施期間	令和7年 10月 10日 ～ 令和7年 10月 20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	令和7年 10月 11日 ～ 令和7年10月 11日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安全に遊べる園庭や大きなトランポリンがあるプレイ ルームなど活動場所が広く、体をたくさん動かして遊ぶ ことができる。	ボール遊びや鬼ごっこ等で体をたくさん動かして発散で きるようにしている。また、小集団でルールのある遊び を経験する中で気持ちの良いコミュニケーションがとれ るよう声かけなどを工夫している。	利用者の自発的な遊びだけでなく、一人一人の伸ばし たい力を見極めた上で活動(遊び)を工夫していきた い。
2	部屋数が多いため、相性や活動内容によって部屋を分け て活動することができる。	宿題に取り組む時間などを一斉に同じ時間にすることな く、それぞれが自分の決めた時間に集中できる場所を選 んで取り組むなど自主的な姿勢を応援している。	下記の改善点にも挙げているが、季節によっては使え ない部屋があるので、冷暖房の修繕が必要な部屋につ いては法人全体で計画的に行っていきたい。
3	放課後デイサービス以外にも相談支援事業所や共同生活 事業所、就労支援事業所、入所施設などが同じ敷地内に あるため、学齢期卒業後のイメージについてもお伝えし やすい。	より個別の対応が必要な時には、他部署の力を借りて安 心安全に活動できるようにしている。また相談支援専門 員が通院同行する際の情報提供やケア会議への出席など 積極的に関わり、利用者様の包括的な支援を心掛けてい る。	他部署とさらに連携を深め、利用者様や保護者様も参 加できるイベントなどの情報提供をしていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者アンケートの結果からも「わからない」と回答さ れている項目が多いことから、情報発信が足りていない と感じる。	今年度、新規利用の方が多かったため、事業所運営につ いての情報発信が足りていなかったと考えられる。	隔月で活動紹介紙「たのしいなかま」を発行している が写真中心の紙面のため、運営についての情報も盛り 込んでいきたい。
2	保護者同士の交流の場が少ない。	今までは保護者同士の横のつながりを求める雰囲気があ まりなかったため実施していなかったが、学校の違う子 どもたち同士のかかわりが増える中で保護者同士も顔の 分かる関係を作っていくことが必要と感じる。	今後、個別のニーズに応える保護者支援だけでなく、 保護者同士が交流できる機会を設けていきたい。
3	施設全体が古いため、修繕が必要な箇所が多い。	エアコンなどの設備がなく夏場は暑くて使用できない部 屋がある。	計画的に修繕を行い、利用者様の活動を保障できるよ うにしていく。